

2015年5月28日 第57号

# 憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター

文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)

http://www.kvodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

「アメリカの戦争に反対したことはない」「(中東での集団的自衛権行使は) 機雷掃海のみ」「(武力行使政府の裁量は) 総合的に判断」

## 戦争法案の国会審議で 矛盾、疑問続出

報道によれば、「専守防衛にかわりはない」と安倍首相は答弁。しかし続けて安倍首相は「わが国と密接な関係にある他国が攻撃を受ければ自衛隊が出動し、集団的自衛権を行使でき、わが国の存立が脅かされ、国民の生命、自由、幸福追求の権利が根底から覆される明白な危険、これを防衛するのが専守防衛だ」と強調するなど仰天の答弁。

またアメリカ軍を支援する自衛隊が攻撃をうける可能性を問われて安倍首相は「絶対ないわけではない。その時は一次休止、退避の判断は当然行わなければならない」とこれまでの答弁と異なる見解を示しました。昨日、今日というわずかな審議の中でも、矛盾、疑問、答弁の食い違いが続出しています。

### 谷垣幹事長「不成立なら政権に打撃」

自民党の谷垣幹事長は27日、安倍政権が法案を通せなければ大きなダメージを受けことになる、全力をあげようと語るなど危機感をあらわにしています。

(憲法しんぶん速報版第464号より)

### 総がかり行動実行委員会 記者会見

「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」は27日、記者会見を開き、6月14日、24日の両日、国会周辺で「戦争法案反対全国集会」を開くことを発表しました。憲法共同センターを代表して全労連・小田川義和議長は「戦争法案の危険性が明らかになるほど反対の意思が全国に広がっていく。国会周辺の行動と全国のたたかひをつなぐ役割を果たす」と力を込めました。

### 国際婦人年連絡会 戦争法案廃案求め各党要請

思想・信条を超えた全国組織35団体でつくる国際婦人年連絡会は27日、国会内で「アメリカ連邦議会上下両院会議における安倍首相の演説および5月14日の『閣議決定』に対する抗議」を各党代表と衆院の安保法制特別委員45人に手渡しました。世話人の神谷雅子学習院大学教授が日本共産党・島津幸広議員に声明を手渡し、「外で勝手に約束し、主権者をないがしろにしている政府・与党はおかしいです」と訴えました。島津議員は「政府与党が一番恐れているのは世論です。私たちも国会内外で共同を広げて廃案にしていきたい」と参加者を激励しました。

(5/28付赤旗より)

### 特別委員会連日審議！ 傍聴にご参加ください

◎28日(木)9時～

◎29日(金)9時～

◎6月1日(月)9時～

★日本共産党・志位和夫議員の質問は、28日16:03～17:00に行われます。

★傍聴申込みは前日17時までに憲法会議 (TEL3261-9007) にご連絡下さい。



ほっこりタイム  
十二枚の玉子せんべいに憲法九条の条文を焼き分けた「九条せんべい」。

**本日！** とめよう！戦争法案一国会前木曜連続行動一

18:30～19:30 衆議院第二議員会館、参議院会館前

おしらせ 6月「9の日」宣伝の場所が変更になりました。【変更後】新宿駅東口、新宿駅南口、新橋(西新橋一丁目交差点) ★チラシをご確認ください★